

# 令和5年度「全国社会教育主事の会」研究交流会 日程

令和5年10月18日(水)

AM	9:00	9:30	9:40	11:00	11:10	12:00
	受付	開会式・挨拶	<p>基調講演(80分)</p> <p>第4期教育振興基本計画を踏まえた今後の社会教育主事の役割について</p> <p>[講師] 国立教育政策研究所 生涯学習政策研究部総括研究官 志々田まなみ</p>	休憩	<p>交流プログラム① (50分)</p> <p>自治体の課題を共有するとともに、参加者同士の意見交換をとおして、所属自治体における今後の充実につなげる。</p> <p>【テーマ①】 「社会教育主事有資格者や社会教育士の連携について」</p> <p>○社会教育主事有資格者や社会教育士が地域づくりや社会教育振興に貢献できる活動ができるようになるための方策や可能性、また、自身が現職を離れた際にどうするのか等について交流する。</p> <p>①11:10~12:00 &lt;50分&gt; (グループ協議45分 + 全体共有5分)</p> <p>[ファシリテーター] 社会教育実践研究センター職員</p>	休憩【昼食】

PM	13:00	13:50	14:00	15:00	15:05	15:15	<p>※交流プログラムの進め方</p> <p>(1) 研究交流会へ参加する形態は、対面orオンラインを事前に選択してもらい、対面参加者とオンライン参加者を分けて、4名程度のグループ編成とする。</p> <p>(2) オンラインでの参加用に「Zoomのブレイクアウトルーム」を準備する。オンラインでの参加者は、Zoomのブレイクアウトルーム内で、事前に指定されたグループに入り、意見交換を行う。</p> <p>(3) 交流するメンバーは、午前と午後で変わる。</p> <p>(4) テーマについて、自治体の課題を共有するとともに、参加者同士でテーマを絞り、意見交換をとおして、所属自治体における今後の充実につなげる。</p>
	休憩【昼食】	<p>交流プログラム② (50分)</p> <p>自治体の課題を共有するとともに、参加者同士の意見交換をとおして、所属自治体における今後の充実につなげる。</p> <p>【テーマ②】 「地域住民のウェルビーイングを実現するために社会教育主事が果たす役割について」</p> <p>○コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進 ○共生社会の実現に向けた障害者の生涯学習の推進 ○職員研修や地域住民との協議の充実 ○今後の社会教育士への期待</p> <p>②13:00~13:50 &lt;50分&gt; (グループ協議45分+全体共有5分)</p> <p>[ファシリテーター] 社会教育実践研究センター職員</p>	休憩	<p>特別講演(60分)</p> <p>芸術×社会教育～ウェルビーイングの実現と社会的・文化的処方の方～</p> <p>[講師] 東京芸術大学社会連携センター特任教授 伊藤 達矢</p>	準備	閉会行事・諸連絡	